

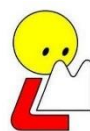
# 2030 SDGs

## カードゲームでSDGsを知ろう！ ～地域で学ぶSDGs～

8/31開催

日時、場所などくわしくは裏面をご覧ください

みなさんは、SDGs（エスディー・ジーズ）という言葉を知っていますか？  
英語の「Sustainable Development Goals」の頭文字を取った言葉で、日本語では「持続可能な開発目標」という意味になります。2030年までに達成すべき、開発が進んだ国もまだ途中の国も、国も地方も、会社も学校も、大人も子どもも、あらゆる垣根を超えて協力し、より良い未来をつくろうと、国際連合で決まった17の目標です。  
日本を含め193の国際連合に加盟した国・地域が賛成し、2015年9月に決まりました。  
日本では、このSDGsを取り入れた新しい教育が、2020年度から小学校、2021年度から中学校、2022年度から高校で始まります。  
東成図書館では、そんなSDGsの世界をカードゲームを通して知ることができる催しを「ひがしなりSDGsアンバサダー認証協議会」と共催で行います。



大阪市立東成図書館とひがしなりSDGsアンバサダー認証協議会はSDGsを支援しています。

カードゲーム「2030SDGs」は、企業、官公庁、学校など多数の導入実績があるイマコラボ社より公認ファシリテーター資格を得たひがしなりアンバサダー認証協議会メンバーがご提供しています。

カードゲーム「2030SDGs」の詳細は以下をご覧ください。  
<https://imacollabo.or.jp/games/2030sdgs/>